

## ヴァイサラ Triton® ソニック・ウィンドプロファイラ SECONDWIND by Vaisala

### / 技術情報

#### データ収集

最大高度	200m
風データ収集高度	40、50、60、80、100、120、140、160、180、200m
風速範囲	0~25m/s (0~55mph)
データ取得率 (未フィルタリング)	98%超 (全高度において)
一般的なフィルタリング・データ取得率 (90%超の品質係数)	
高度100m時:	最大90~95%以上
高度120m時:	最大88~92%以上
高度140m時:	最大85~90%以上
フィルタリング・データの相関	風速計の2%以内
データ・アップロード・レート	通信リンク経由で10分ごと 自動データ・バッファリングおよび バックファイリング・プロトコル
SDメモリーカード・ソケット	2GBのSDカード記録、 最低2年間にわたる10分間のデータ

\*フィルタリング・データの取得率は、季節的影響および日変化の影響を考慮し、12ヵ月間にわたる平均90%を超える品質係数のTriton®データのパーセント値を示しています。最低90%の品質係数の適用により、大気安定性、大気吸収、降水事象により発生する低品質データを排除します。Triton®のフィルタリング・データの取得率は、気象観測塔に設置された風速計の「一風向に施すフィルタリングされたデータ」と同等です。

#### 電源

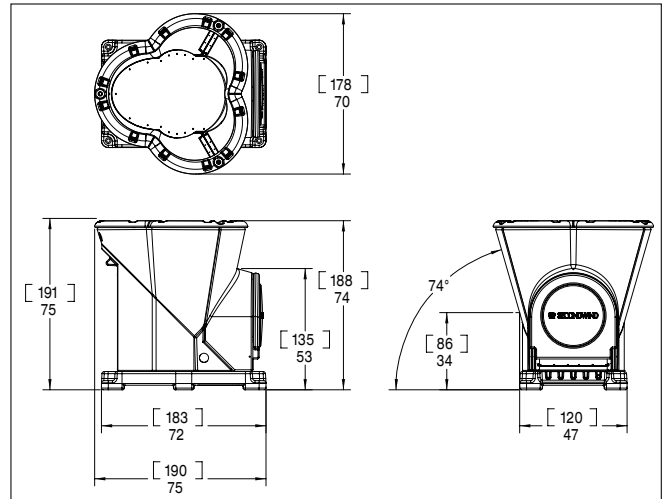
消費電力	7W (平均値)
ソーラーパネル	2つのパネル、それぞれ85W定格
内蔵バッテリー	液漏れ防止AGM船用バッテリー、12V、92Ah定格
バッテリー容量	安全出荷の内蔵搭載システムは、充電なしで20日間動作する 最大4つのバッテリーを装備しています (「ミラーヒーター・システム/ バッテリー容量」の下の注記を参照)。

#### 設置

設置面積	2×3m (6×9フィート)、ソーラーパネル装備
方位	レベル外の自動補正用の2軸加速度計。 サイト位置はGPSにより決定。
基部のレベルング	x軸およびy軸において3度のレベル内

#### 動作

周囲温度	-40~+65°C (-40~+150°F)
音波ビームの周波数	4,500Hz (典型値)、自動温度補正付き
音波ビーム数	3
データサンプリングレート	10分ごとに1音波ビーム当たり 最大100「チャープ」
「チャープ」音の継続時間	60~100ミリ秒
耳レベル時の音響レベル	0m時に87dBa、50m時に63dBa (断続音源)



インチ (cm) 単位の寸法は、最も近い単位に丸められています (ソーラーパネルと取り付け金具は非表示)。

#### 輸送

寸法	2×2×2m (6×6×6フィート)、1.2m (3フィート 11インチ) 幅広の基部は小型トラックの荷台やトレーラーに適合
重量	構成に応じて350~450kg (750~1000ポンド)
統合出荷	Triton®およびすべてのアクセサリを一式として出荷

#### ミラーヒーター・システム

エネルギー源	LPG (プロパン)
保管容量 (ユーザ側で用意)	Triton®の筐体は、合計容量が32kg (70ポンド)となる18kg (40ポンド)用と14kg (30ポンド)用のLPG容器の入れ子式保管場所を備えています。
動作時間	32kg (70ポンド)で最大200時間の融雪 内蔵プロパン供給
ヒーター制御	衛星通信回線制御機能を備えるインテリジェント・システム
バッテリー容量	ヒーター装備のTriton®については、ヒーターの頻繁な始動と充電がない場合はバッテリー動作時間が低減します。

#### Triton®の標準構成

2つのバッテリー、2つのソーラーパネル、Globalstar社製のモデムおよびアンテナ、4つのねじ込み式地中アンカーを装備

#### ミラーヒーター装備のTriton®

上記に加え、ミラーヒーター・システム一式